



〈学生の皆さんへ〉新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのガイドライン【第2報】

高知大学危機対策本部

令和2年4月7日

学生用

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのガイドライン

【第2報】

授業期間（4月17日から5月6日）

我が国の新型コロナウイルス感染者数は増加を続けており、オーバーシュート（爆発的感染者急増）が起きる可能性も指摘されています。

若い世代は感染しても症状が軽い傾向にあり、気づかないうちにたくさんの人を感染させるリスクがあります。自分と大切な人の健康と生命を守るために、5月6日（水）までを健康観察継続期間とし、本ガイドラインを遵守してください。

1. 対応の基本方針

健康観察継続期間中の授業の実施に関し、本学は新型コロナウイルス感染防止を目的とした特別対応体制をとります。以下に記載された注意事項を厳守するようにしてください。

（国内・県内の感染状況により、注意事項を変更した場合は速やかにホームページ等で掲示されますので、頻繁に下記アドレスを確認すること。）

[高知大学HP：<http://www.kochi-u.ac.jp/>]

○ 発熱（37.5度以上）もしくは風邪症状（咳、くしゃみ鼻水、のどの痛み）などがある場合は、無理に登校せず、自宅で待機してください。解熱後24時間以上が経過し風邪の症状が改善するまで登校を禁止します。※花粉症等の場合は除く。

○ 2週間以内に海外から帰国・入国した場合も、自宅で待機し、毎日健康チェックを行ってください。

※ 発熱等の理由により授業を欠席する場合は、「特例欠席」扱いとしますので、下記10. の各学部・専攻の相談窓口にも必ず連絡をしてください。

なお、次のいずれかの症状がある場合は、

「高知県・市新型コロナウイルス健康相談センター」（電話：088-823-9300）に相談してください。

○ 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上（基礎疾患を持つ人は2日以上）続いている。

※ 解熱剤を飲み続けなければならないときを含む

○ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。

2. 授業の実施方法等

○ 第1学期の授業開始は、4月17日（金）とします。第1学期試験期間（8月3日（月）から8月7日（金））の変更は、現在のところ予定していません。

○ 5月6日（水）までの健康観察継続期間中は、1年生に対する「情報処理」の授業以外、**対面での授業は実施せず自宅学習とします**。なお、5月7日以降の授業については、4月30日頃にガイドラインを示す予定です。

この期間中の授業（2週間分）については、課題・レポート等を課すなど、自宅学習とします。実施可能な科目については、同期型あるいは非同期型のオンライン授業（以下「オンライン授業」という。）を実施します。

新入生に対して、今後のオンライン授業への対応が可能となるような基礎的スキルを十分に身につけられるよう、「情報処理」の授業を分散して複数回実施します。授業終了後は速やかに帰宅してください。

この期間の屋内・屋外での実験・実習・ゼミについても、対面での授業は実施しません。

- 健康観察継続期間中は、課外活動・新入生歓迎行事・オリター活動・合宿等は原則禁止とします。
- 自宅でオンライン学習ができるようネットワーク環境を整えてください。自宅にネットワーク環境が無いなど、在宅でのオンライン学習が困難な場合は、各学部等の相談窓口にご連絡してください。また、寮の共有スペースでのwifiの利用や街中やカフェ等でのfree-wifiスポットの利用は密集による感染拡大の原因となりますので控えてください。
※NTTdocomo、au、softbank及びY! mobileの携帯4事業者は、オンライン授業における学生の通信環境の確保等のため、25歳以下の学生向けにデータ容量を50GB上限まで無償化し、テザリングオプション（スマートフォン経由でPCなどをネット接続するサービス）も無料開放しています（4/6現在）。スマートフォンを持つ学生はこちらを活用してください。**ただし、学習目的での利用に限る**ようお願いします。
- **各授業の実施方法等に関する詳細は、KULASの「メッセージ」または「お知らせ」を用いて通知しますので、十分注意してください。**

3. 登校時及び大学滞在時の留意事項

- 咳エチケット（マスクの着用、ティッシュやハンカチ、袖を使って口や鼻を押さえること）を徹底してください。
※マスクは、取り換えシートなどを使い大切に使いましょう。
- 教室等に入室する場合及び退室後は、各自で、こまめに石鹸を用いた流水による手洗いを丁寧に行ってください。全教室にアルコール消毒液を配置することはありませんが、アルコール消毒液が設置されている場所では必ず消毒を行ってください。
- 近距離での会話を禁止します。また対面での食事は行わず、距離を保ち食事をとりましょう。近距離、対面での会話が避けられない場所では、必ずマスクを着用してください。

4. 日常生活における基本的な感染症対策

- 当分の間は、毎朝、体温測定を行うなど健康チェックに努めてください。
測定忘れや体温計を持っていない場合など、学内で体温を測りたい時は、保健管理センターで測定することができますが、個人で体温計を備えておくことを推奨します。
- 普段から石鹸による20秒以上の流水手洗い、こまめなうがい心がけましょう。
- ゴールデンウィーク中を含め、不要・不急の外出は控え、特に感染拡大警戒地域への旅行や帰省は自粛してください。
- 室内イベントへの参加、居酒屋や自宅での飲み会など密閉空間での集まりは原則中止してください。
- 高齢者や基礎疾患のある方の重症化リスクの高さが明らかとなっています。感染者本人が無症状のまま感染させてしまう恐れもあるため、できる限り高齢者や基礎疾患のある方との接触は避けましょう。
- 学内で感染者が確認されたときに備え、自身の行動を記録しておきましょう。
- 日頃から、十分な睡眠と栄養バランスの良い食事で免疫力を高めるよう心がけましょう。
- 新型コロナウイルス感染症は誰でもかかりうる病気です。感染者や濃厚接触者を中傷・批判する言動は厳に慎まなければなりません。
- 新型コロナウイルスの報道や日常生活の変化で不安を感じることは当たり前の反応です。友人や家族と連絡を取って不安な気持ちを分かち合いましょう。

※下記5. から8. に該当する場合は、10. の大学相談窓口にご連絡してください。

5. 新型コロナウイルスに感染した場合

- 保健所の指示により対応が行われます。（3/24時点の対応としては、入院・隔離）
- 大学が感染を把握した場合、大学から保護者に連絡します。
- 地方自治体が行う感染経路の特定や濃厚接触者の特定等のため協力をお願いします。

6. 濃厚接触者に特定された場合

- 保健所の指示により対応が行われます。（3/24時点の対応としては、2週間の自宅待機）
- 陰性判定後も、念のため接触後2週間は自宅待機となります。
「2次接触者」（濃厚接触者に濃厚接触した方）の特定等のため協力をお願いします。

7. 濃厚接触の疑いがある場合

- 濃厚接触者に特定されなかった場合でも、濃厚接触の疑いがあるときは、登校を禁止し、自宅待機となります。
※ 登校禁止期間は5日間とする。

8. 「濃厚接触者」と濃厚接触した場合（2次接触者）

- 「濃厚接触者」が陰性判断をされるまでの間、マスクの着用を義務付け、出来る限り他の人との接触を避けてください。

9. キャンパス内で感染者が発生した場合

- 保健所の指示に従って、閉鎖区域等が設定され、消毒が行われます。閉鎖区域及びその解除等については、教務情報システム（KULAS）を通じて通知します。

10. 大学相談窓口

- 発熱等によりオリエンテーション等を欠席する場合の連絡

（朝倉）人文社会科学部、人文社会科学専攻 電話：088-844-8649

教育学部、教育学専攻、教職実践高度化専攻 電話：088-844-8653

理工学部、理工学専攻、理学専攻 電話：088-844-8742

地域協働学部、地域協働学専攻、TSP 電話：088-844-8903

（岡豊）医学部 電話：088-880-2262

医科学専攻、看護学専攻、医学専攻 電話：088-880-2290

（物部）農林海洋科学部、農林海洋科学専攻、農学専攻 電話：088-864-5168

黒潮圏総合科学専攻 電話：088-864-5116

- 体調不良を感じた際

（朝倉）保健管理センター 電話：088-844-8158

（岡豊）保健管理センター 電話：088-880-2581

（物部）保健相談室 電話：088-864-5121

※ 直接、保健管理センター（保健相談室）に来所しないでください。

- その他学生生活に関する相談

学生何でも相談室 電話：088-888-8010

- 新型コロナウイルスに感染した場合に重篤化する恐れのある基礎疾患（免疫系疾患、呼吸器系疾患、糖尿病など）があり、修学上の配慮について相談を希望される方

学生総合支援センターインクルージョン推進支援室 電話：088-888-8037

e-mail : shugakushien@kochi-u.ac.jp



〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5番1号

電話：088-844-0111（代表）

E-mail: kikakukh@kochi-u.ac.jp